

# 人類運命共同体の 構築について

習近平



中央编译出版社  
Central Compilation & Translation Press

# 人類運命共同体の構築について

習近平



中央编译出版社  
Central Compilation & Translation Press

## 图书在版编目(CIP)数据

论坚持推动构建人类命运共同体：日文 / 习近平著；  
中共中央党史和文献研究院译. -- 北京：中央编译出版  
社, 2020.3

ISBN 978-7-5117-3859-2

I. ①论… II. ①习… ②中… III. ①习近平—著作  
—学习参考资料—日文②国际关系—学习参考资料—日文  
IV. ①D2-0②D80

中国版本图书馆CIP数据核字(2020)第032555号

## 论坚持推动构建人类命运共同体(日文)

---

出版发行： 中央编译出版社  
地 址： 北京西城区车公庄大街乙5号鸿儒大厦B座(100044)  
网 址： [www.cctphome.com](http://www.cctphome.com)  
印 刷： 北京文昌阁彩色印刷有限责任公司  
开 本： 710毫米×1000毫米 1/16  
版 次： 2020年3月第1版  
印 次： 2020年3月第1次印刷  
定 价： 90.00元

## 編集者まえがき

中華民族は古来、「天下一家（世界は一つの家族）」という考え方を重んじ、協和万邦、天下大同を唱えています。中国共産党は常に、人類に新たなより大きな貢献をすることを自らの使命としています。習近平氏は、中国共産党第十八回全国代表大会以降、中国の党・国家・軍隊の最高指導者として、人類の歴史的発展のプロセスの見地に立ち、国際情勢の大きな変化に立脚し、平和・発展・協力・ウィンウィンという時代の流れに沿い、「どのような世界をどのように築いていくのか」といった人類の前途と運命にかかわる重要な課題について深く考え、人類運命共同体の構築の理念をうち出しました。この理念には、平和・発展・公平・正義・民主・自由など全人類共通の価値目標が反映され、平和・発展・繁栄への世界各国の人々の願いの最大公約数が凝縮されています。二〇一七年二月、人類運命共同体の構築の理念が初めて国連決議に盛り込まれました。この理念はその後も、国連の安全保障理事会決議二三四四（二〇一七）や第三十四回・第三十七回人権理事会の関連決議に取り入れられました。

本書は、この理念の豊かな内容を余すところなく伝えるために、人類運命共同体の構築に関する習近平氏の演説原稿などを八五編収録しました。本書の刊行に当たって、必要な索引を編集しました。

中共中央党史・文献研究院

二〇一九年三月

# 目次

国内と国際という二つの大局をよりよく統一的に考慮し、 平和的発展の道を歩む上での基盤をうち固める（二〇一三年一月二十八日）	1
時代の流れに沿い、世界の平和と発展を促す（二〇一三年三月二十三日）	4
頼りになる友人、誠実なパートナーであり続ける（二〇一三年三月二十五日）	12
共同発展に向け、手を携えて協力する（二〇一三年三月二十七日）	21
アジアと世界の明るい未来を共創する（二〇一三年四月七日）	26
中米新型大国関係を構築する（二〇一三年六月七日）	33
開放型世界経済を共同で守り、発展させる（二〇一三年九月五日）	36
「シルクロード経済ベルト」を共同で建設する（二〇一三年九月七日）	41
「上海精神」を発揚し、共同発展を促進する（二〇一三年九月十三日）	45
二十一世紀の「海のシルクロード」を共同で建設する（二〇一三年十月三日）	49
アジア太平洋の先導的役割を発揮させ、開放型世界経済を守り、発展させる（二〇一三年十月七日）	53
アジア太平洋運命共同体意識をしっかりと確立する（二〇一三年十月七日）	58
親睦・誠実・互恵・包摂という周辺外交の理念を堅持する（二〇一三年十月二十四日）	62
理性・調和・バランスを重んじる核セキュリティ観を堅持する（二〇一四年三月二十四日）	66

国連教育科学文化機関（ユネスコ）本部における演説（二〇一四年三月二十七日）	72
中国の夢は、平和を追求し、幸福を追求し、世界に貢献する夢である（二〇一四年三月二十七日）	80
ドイツのケルバー財団における演説（二〇一四年三月二十八日）	83
ブルツへの欧州大学院大学における演説（二〇一四年四月一日）	91
中国人民は「国強必覇」の論理を受け入れない（二〇一四年五月十五日）	100
アジア安全保障観を積極的に確立し、安全保障協力の新局面を共創する（二〇一四年五月二十一日）	104
シルクロード精神を発揚し、中国・アラブ協力を深める（二〇一四年六月五日）	111
平和五原則を発揚し、協力・ウィンウィンの素晴らしい世界を築く（二〇一四年六月二十八日）	119
協力を深め、包摂性を体現し、自信を伝える（二〇一四年七月）	129
新たなスタートライン、新たなビジョン、新たな原動力（二〇一四年七月十五日）	132
「手を携えてともに進む運命共同体」の構築に努める（二〇一四年七月十七日）	137
中国の発展の列車への各国の乗車を歓迎する（二〇一四年八月二十二日）	143
「一带一路」を両翼として、南アジア諸国とともに飛躍を実現する（二〇一四年九月十八日）	148
人類の各種文明間の交流・融和、学び合いを推進する（二〇一四年九月二十四日）	151
連結によって発展をリードし、パートナーとして協力を傾注する（二〇一四年十一月八日）	155
永続的発展を追求し、アジア太平洋の夢とともに築く（二〇一四年十一月九日）	162
アジア太平洋パートナーシップを通じた未来の形成に努める（二〇一四年十一月十一日）	172

革新発展を促進し、連動成長を実現する（二〇一四年十一月十五日）	176
中国はどのように発展するのか、中国は発展したらどのような国になるのか（二〇一四年十一月十七日）	180
太平洋島嶼諸国の人々の誠実な友人であり続ける（二〇一四年十一月二十一日）	184
中国には自らの特色ある大国外交が不可欠である（二〇一四年十一月二十八日）	188
運命共同体に向けて邁進し、アジアの新未来を切り開く（二〇一五年三月二十八日）	192
共通の利益というパイを大きくし、共同繁栄に向けて進む（二〇一五年四月二十一日）	202
バンドン精神を発揚し、協力・ウィンウィンを推進する（二〇一五年四月二十二日）	205
B R I C S 利益共同体を築く（二〇一五年七月九日）	212
中国人民抗日戦争・世界反ファシズム戦争勝利七〇周年記念大会における演説（二〇一五年九月三日）	215
ワシントン州政府と米国友好団体共同の歓迎レセプションにおけるスピーチ（二〇一五年九月二十二日）	219
ホワイトハウスのサウスローンで開かれた歓迎式典における挨拶（二〇一五年九月二十五日）	231
共同の永続的発展をはかり、協力・ウィンウィンのパートナーとなる（二〇一五年九月二十六日）	233
手を携えて協力・ウィンウィンの新たなパートナーシップを構築し、心を一つにして人類運命共同体を築く（二〇一五年九月二十八日）	238
共同協議・共同建設・共同享受のグローバル・ガバナンス理念を発揚する（二〇一五年十月十二日）	244
手を携えて貧困を撲滅し、共同発展を促進する（二〇一五年十月十六日）	247
中国は責任を果たす大国である（二〇一五年十月二十一日）	255

中国は周辺地域を常に外交の全局の最優先事項として位置づける (二〇一五年十一月七日).....	260
アジア太平洋の先導的役割を發揮させ、世界経済の課題に対応する (二〇一五年十一月十八日).....	264
協力・ウィンウィンに基づく、公平で合理的な気候変動ガバナンスの仕組みを手を携えて構築する (二〇一五年十一月三十日).....	272
中国とアフリカの協力・ウィンウィン、共同発展の新時代を切り開く (二〇一五年十二月四日).....	277
第二回世界インターネット大会の開幕式における演説 (二〇一五年十二月十六日).....	285
A I I B 開業式典における挨拶 (二〇一六年一月十六日).....	292
中国・アラブ関係の明るい未来をともしに切り開く (二〇一六年一月二十一日).....	297
国際的な核セキュリティ体系を強化し、グローバルな核セキュリティ・ガバナンスを推進する (二〇一六年四月一日).....	306
共通認識を形成し、対話を促進し、アジアの平和と繁栄の明るい未来を共創する (二〇一六年四月二十八日).....	313
「二帯一路」建設を推進し、改革・発展の新たな領域の開拓に努める (二〇一六年四月二十九日).....	319
中米新型大国関係の構築に向けてたゆまず努力する (二〇一六年六月六日).....	322
中国・中央アジア・西アジア経済回廊の建設を共同で推進する (二〇一六年六月二十二日).....	327
中口関係のいっそう明るい未来を共創する (二〇一六年六月二十五日).....	331
「二帯一路」建設によって沿線諸国の人々に幸福をもたらす (二〇一六年八月十七日).....	335
中国の発展の新たな起点、世界の成長の新たな青写真 (二〇一六年九月三日).....	338

パリから杭州へ、進む気候変動対策(二〇一六年九月三日).....	351
革新的で、活力に富み、相互に連結され、包摂的な世界経済を構築する(二〇一六年九月四日).....	354
わが国のグローバル・ガバナンスに参与する能力を高める(二〇一六年九月二十七日).....	360
自信を固め、共同で発展をはかる(二〇一六年十月十六日).....	363
パートナーシップを深化させ、発展の原動力を強化する(二〇一六年十一月十九日).....	368
ともに時代の責任を担い、ともにグローバル発展を促す(二〇一七年一月十七日).....	376
人類運命共同体を共同で構築する(二〇一七年一月十八日).....	388
中米関係をうまく進める理由はいくらでもある(二〇一七年四月六日).....	400
「二帯一路」建設を手を携えて推進する(二〇一七年五月十四日).....	402
協力の新たな起点を切り開き、発展の新たな原動力を求める(二〇一七年五月十五日).....	414
連帯・連携、開放・包摂を旨とし、安全・安定、発展・繁栄の共有地を築く(二〇一七年六月九日).....	419
ロシアメディアのインタビューに応じた際の質疑応答(二〇一七年七月三日).....	423
BRICS協力第二の「黄金の一〇年」をともに切り開く(二〇一七年九月三日).....	434
BRICSパートナーシップを深化させ、いつそう明るい未来を切り開く(二〇一七年九月四日).....	444
協力・革新・法治・ウィンウィンを堅持し、手を携えてグローバルな安全保障ガバナンスを展開する (二〇一七年九月二十六日).....	449
平和的発展の道を堅持し、人類運命共同体の構築を促す(二〇一七年十月十八日).....	456

中米協力は唯一の正しい選択であり、ウィンウィンこそいつそう明るい未来にたどれる (二〇一七年十一月九日).....	459
世界経済のパターン転換のチャンスをつかみ、アジア太平洋のさらなる発展をはかる (二〇一七年十一月十日).....	461
手を携えていつそう素晴らしい世界を築く(二〇一七年十二月一日).....	471
開放で繁栄を共創し、革新で未来をリードする(二〇一八年四月十日).....	479
党中央の外事活動に対する集中的・統一的指導を強化し、中国の特色ある大国外交の新たな局面の 創出に努力する(二〇一八年五月十五日).....	489
「上海精神」を高揚し、運命共同体を構築する(二〇一八年六月十日).....	491
あくまでも新時代の中国の特色ある社会主義外交思想を導きとし、中国の特色ある大国外交の新たな 局面を懸命に切り開く(二〇一八年六月二十二日).....	496

索引

国内と国際という二つの大局をよりよく統一的に考慮し、  
平和的発展の道を歩む上での基盤をうち固める

## 国内と国際という二つの大局をよりよく統一的に考慮し、 平和的発展の道を歩む上での基盤をうち固める

(二〇一三年一月二十八日)

これは、習近平同志が中国共産党第十八期中央政治局第三回グループ学習会を主宰した際の講話の要旨である。

平和的発展の道を歩むことは、時代の発展の潮流とわが国の根本的利益に基づいてわが党が下した戦略的選択である。われわれは、鄧小平理論、「三つの代表」重要思想、科学的発展観を導きとし、戦略的思考を強化し、戦略的不動心を増強し、国内と国際という二つの大局をよりよく統一的に考慮し、開放を通じた発展、協力を通じた発展、ウインウインを通じた発展を堅持し、平和な国際環境の追求を通じて自国を発展させ、かつ自国の発展によって世界の平和を維持・促進し、わが国の総合国力を絶えず高め、平和的発展がもたらす利益を広範な人民大衆に絶えず届け、平和的発展の道を歩む上での物的基盤と社会的基盤を絶えずうち固めていかなければならない。

中華民族は平和を愛する民族である。戦争を無くし、平和を実現することは、近代以降の中国人民の最も切実で、最も強い願いである。平和的発展の道を歩むことは、中華民族の優れた文化伝統の継承・発展であり、近代以降中国人民が苦難に見舞われる中で導き出した必然的な結論でもある。中国人民は、戦争のもたらす苦難を心身に深く記憶し、平和をたゆまず追求し、平和で安定した生活を非常に大切にしている。中国人民が恐れているのは混乱であり、求めているのは安定であり、望んでいるのは天下太平である。

われわれの平和的発展の道は、苦労のたまものであり、新中国成立以来、とくに改革開放以来、わが党が懸命

の探求と不断の実践を経て徐々に築いてきたものである。わが党は、平和の旗印を終始高く掲げており、これまで揺らいだことはない。われわれは、長い実践の中で、平和五原則を提唱して堅持し、独立自主の平和外交政策を確立して実施し、「永遠に覇権を唱えず、永遠に拡張をしない」という厳かな約束を世界に向けてしてきており、「中国は世界の平和を守る確固たる力であり続ける」と強調している。これらを、われわれは終始一貫して堅持していかなければならず、未来永劫揺らいではならない。

中国共産党第十八次全国代表大会（第十八回党大会）は、「二つの百周年」の奮闘目標（◇中国共産党創立百周年までに小康社会を全面的に完成させ、◇新中国成立百周年までに富强・民主・文明・調和の社会主義現代化国家を築き上げるという目標）を明確にうち出した。さらにわれわれは、中華民族の偉大な復興という中国の夢を実現するという奮闘目標も明確にうち出した。われわれの奮闘目標の達成には、平和な国際環境が不可欠である。平和がなければ、中国にも世界にも順調な発展はないし、発展がなければ、中国にも世界にも恒久の平和は訪れない。われわれはぜひとも、チャンスをつかみ、自国のことに一意専心取り組み、国をいっそう繁栄させ、人民をいっそう豊かにし、不断に発展していく力を抛り所に平和的發展の道をよりよく歩んでいかなければならない。

「世界の潮流は、滔々たるもので、これに従えば榮え、これに逆らえば滅びる」という。世界の歴史を顧みれば、武力による対外侵略・拡張はみな失敗に終わっている。これは、歴史法則である。世界の繁栄・安定は中国にとつてのチャンスであり、中国の発展は世界にとつてのチャンスである。平和的發展の道をきちんと歩めるかどうかは、われわれが世界のチャンスを変え、中国のチャンスを変え、中国のチャンスに変わらね、中国と世界各国との相互促進・互恵ウィンウィンの中で開拓前進できるかどうかにかかっている。われわれは、あくまでもわが国の実情に立脚して、揺るぐことなく自らの道を歩まなければならない。それと同時に、グローバルな視点を持ち、国内の発展と対外開放をよりよく統一させ、中国の発展を世界の発展とつ

国内と国際という二つの大局をよりよく統一的に考慮し、  
平和的発展の道を歩む上での基盤をうち固める

なぎ合わせ、中国人民の利益を各国の人々の共通の利益と結びつけ、各国との互惠協力を不断に拡大し、いっそう積極的な姿勢で国際的な取り組みに参加し、地球規模の課題に共同で対応し、世界の発展に貢献すべく努めなければならない。

われわれは、あくまでも平和的発展の道を歩まなければならないが、決してわれわれの正当な權益を放棄したり、国の核心的利益を犠牲にしたりしてはならない。いかなる国も、われわれが自らの核心的利益を取引材料にするだろうか、わが国の主権・安全・発展の利益の損なわれる苦い結果に甘んじるだろうかなどと期待すべきではない。中国が平和的発展の道を歩むように、他の国々も平和的発展の道を歩むべきである。各国が一樣に平和的発展の道を歩まなければ、各国の共同発展も、国同士の平和共存も不可能である。われわれは、あくまでも平和的発展の道を歩むというわが国の戦略思想を広く深く伝え、国際社会がわが国の発展に正しい認識をもって正しく向き合うよう導かなければならない。中国の発展は決して他国の利益を犠牲にするものではなく、われわれは決して自国の利益のために他国や隣国に迷惑をかけることはなく、揺るぐことなく平和的発展を實踐し、共同発展を促進し、多角的貿易体制を守り、グローバル経済ガバナンスに参加していく。

## 時代の流れに沿い、世界の平和と発展を促す

(二〇一三年三月二十三日)

これは、習近平同志がモスクワ国際関係大学で行った演説である。

トルクノフ学長

ゴロジェツ副首相

先生方、学生のみなさん

本日は、美しいモスクワ国際関係大学を訪れ、先生方や学生のみなさんとお会いする機会に恵まれ、たいへんうれしく思います。

モスクワ国際関係大学は、世界的名門校で、高名な先生がたくさんいらつしやり、英才を輩出しています。貴学が各分野で収めている優れた業績に対し、心よりお祝いを申し上げます。

ロシアは中国のよき隣国です。今回のロシア訪問は私が中国の国家主席に就任してから初めての外遊です。ロシアは今回の外遊の最初の訪問国です。美しく豊かな貴国を訪れるのは三年ぶりになります。昨日、私はプーチン大統領と実り多い会談を行いました。そして、ご一緒にロシアの「中国観光年」の開幕式に出席しました。

早春の三月は、万物の蘇る季節が新たにやってきたことを意味し、種まきの時期が新たにやってきたことを意味します。「一年の計は春にあり」とよく言われます。中露双方がこの素晴らしい早春の時節を逃さず、両国関係および世界の平和と発展のために懸命に苗づくりをしておけば、必ずや新たな成果が生まれ、両国の国民と各

国の人々に幸福がもたらされるでしょう。

先生方、学生のみなさん

国際関係大学は専らに国際問題の研究・教学を行う高等教育機関ですから、みなさんは国際情勢を人一倍注視し、過去数十年間の「滄海変じて桑田となる」ごとき国際社会の大変化を人一倍感じ取っていることと思います。私たちは目まぐるしく変化する時代であり、日進月歩する世界に直面しているのです。

——この世界では、平和・発展・協力・ウィンウィンが時代の流れとなり、旧植民地体制が崩れ去り、冷戦期の陣営の対立がなくなり、いかなる国や国家群もはや単独で世界のことを取り仕切ることはできません。

——この世界では、多くの新興市場国や発展途上国が発展の高速レーンに乗り、十数億から数十億の人々が今まさに速度を上げながら現代化を目指し、世界の各地域で発展の拠点が次第に形成され、国際的な力関係が引き続き世界の平和と発展に有利な方向へと変化しています。

——この世界では、各国の相互関係・相互依存の度合いがこれまでになく深まり、人類が同じ地球村で暮らし、歴史と現実の交わる同じ時空で暮らし、持ちつ持たれつの運命共同体化がどんどん進んでいます。

——この世界では、人類が依然として多くの難題や試練に直面し、国際金融危機の深刻な影響が現れ続け、種々の保護主義が目に見えて高まり、地域的な緊張・紛争等があちこちで生じ、覇権主義・強権政治・新介入主義がややエスカレートし、軍拡競争・テロリズム・サイバーセキュリティなど伝統的安全保障上の脅威と非伝統的安全保障上の脅威が相互に入り交じり、「世界の平和の擁護と共同発展の促進」は依然として任重くして道遠しです。

私たちは世界がよりよくなるよう願っていますし、私たちには世界がよりよくなると信じる理由もあります。私たちは一方で、前途は明るいけれども道のりは険しい、ということもはっきりと知っています。チェルヌイシエフスキーはかつてこう書いています。「歴史の道程はネフスキー大通りの歩道ではない。それはまさに原野を進

んでいくのだ。時には砂塵を抜け、時には泥濘ぬかるみを抜け、時には湿原を渡り、時には密林を通る」。人類社会の発展の歴史が証明しているように、どんな曲折を経ようとも、歴史は常に自らの法則に従って前へと発展するものであり、どんな力も歴史の前進する車輪を止めることはできないのです。

「世界の潮流は、滔々たるもので、これに従えば栄え、これに逆らえば滅びる」と言います。時代の前進の歩みに追いつくには、「からだ」がすでに二十一世紀に入っているのに、「あたま」が過去に留まっています。いけない、植民地拡張の旧時代に留まっています。冷戦思考やゼロサムゲームの古い枠内に留まっています。いけないのです。

国際情勢が大きく変化する中で客観的にみて世界各国の同舟共済が不可欠な状況下、各国は協力・ウィンウィンを核心とする新型国際関係の構築を共同で推進すべきです。各国の人々は「世界の平和の擁護と共同発展の促進」に一緒に取り組むべきです。

私たちは、各国と各国の人々が等しく尊厳を享受すべきであると主張します。大小・強弱・貧富を問わず国々は一律に平等であるという立場を堅持し、各国の人々が自主的に発展の道を選択する権利を尊重し、他国の内政に干渉することに反対し、国際的な公平と正義を守らなければなりません。「靴が足に合うかどうかは、自分で履いてみなければわからない」と言います。一国の発展の道が適切かどうかについては、その国の人々に最も発言権があるのです。

私たちは、各国と各国の人々が等しく発展の成果を享受すべきであると主張します。どの国も、自国の発展をはかると同時に、他の国々の共同発展を積極的に促進しなければなりません。世界の長期的な発展は、どんどん豊かになっていく国々と貧しく遅れた状態が長く続いている国々とを基礎にしては、実現不可能です。各国の共同発展なしには、世界がよりよく発展することはないのです。危機を転嫁するなど他国や隣国を犠牲にして自国の利益をはかるようなやり方は、道徳に反しますし、長続きしません。

私たちは、各国と各国の人々が等しく安全保障を享受すべきであると主張します。各国は、一致協力して、さまざまな問題や課題に適切に対応しなければなりません。地球規模の課題であればあるほど、力を合わせて対応し、手を携えて圧力を動力に変え、ピンチをパワーに変えなければなりません。錯綜する複雑な国際安全保障上の脅威を前にして、一国だけで対応するのはよくありませんし、武力を盲信するのはもつとよくありません。協調的安全保障、集団安全保障、共通の安全保障こそが問題を解決する正しい選択なのです。

世界の多極化と経済のグローバル化のさらなる発展、文化の多様化と社会の情報化の持続的進展に伴い、今日の人類は過去のどんな時にも増して平和と発展の目標へと邁進する条件に恵まれています。そして、この目標を達成する現実的な方途は、協力・ウィンウィンにほかなりません。

世界の運命は、各国の人々が共同で決めなければなりません。各国の主権の範囲内のことはその国の政府と人々のみが管理できるのであり、世界のことは各国の政府と人々の共同協議を通じてのみ処理できるのです。これは、国際的な取り組みを進める上での民主主義の原則であり、国際社会が共同で遵守すべきです。

先生方、学生のみなさん

中国共産党は昨年十一月、第十八回全国代表大会を開き、中国の今後一定期間の発展の青写真を明確に示し、二〇二〇年までに国内総生産（GDP）と都市・農村住民一人当たり所得を二〇一〇年比で二倍にし、中国共産党創立百周年までに小康社会を全面的に完成させ、新中国成立百周年までに富強・民主・文明・調和の社会主義現代化国家を築き上げるとうち出しました。私たちは一方で、中国は一三億以上の人口を有する発展途上の大国であり、発展の道において依然として大きく厳しいリスクや試練に直面するであろうから、既定の奮闘目標を達成するにはたゆまずに多大な努力を払わなければならない、との明確な認識も持っています。

中華民族の偉大な復興を実現することは、近代以降の中国人民の最も偉大な夢です。私たちはこれを「中国の夢」と呼んでいます。その基本的な内容は、国家の富強、民族の興隆、人民の幸福を実現することです。中華民